

【学校だより「希望の虹」2月号】次年度の学校経営グランドデザイン（案）

校長 谷口源太郎

令和3年度も残り2か月になって参りました。日頃より本校教育活動に対する御理解と御協力に心より感謝申し上げます。

現在、学校では令和4年度教育課程編成作業を進めています。来年度はどのような学校経営方針に基づいて教育活動を行っていくのか、その具体的な実施計画の準備作業をしているところです。基本的には令和3年度の学校経営方針をベースに作ってあります。

学校と家庭と地域が一体となって子どもたちを健全に育てていくことを基本的な考え方としています。そのために知徳体についてより効果的な教育活動が実践できるようにしてきます。

今年度の取組の成果と課題に基づきながら、教職員だけでなく、保護者や地域からいただいた学校評価等へのご意見も参考にしながら改善を図っていきます。現時点の原案を作りましたのでご覧ください。

令和4年度 学校経営の概要

学校経営方針の概要

●学校が抱える重点課題は、次の3点だととらえています。

- ①学方向上
(学校内の授業改善、補充指導の充実、学習の仕方の習得、家庭での学習の習慣化など)
- ②基本的な生活習慣の確立
(早寝早起き朝ごはんによる規則正しい生活リズムの確立、電子機器等のルールをきまりづつなど)
- ③教育の情報化に伴うデジタル化への対応
(タブレット端末の活用、デジタル連携システムの構築とタイムリーな情報発信等)

学校の成長を促すための方程式

$$y = at + b$$

Y: 今年度の教育活動の成果
a: (a)学校 + (b)家庭 + (c)地域の教育力
1: (1)学校 + (2)家庭 + (3)地域での実践
b: 前年度までの教育活動の成果

児童の成長は「見からさかす」学校、家庭、地域が連携して育むためには

そのためには教職員と保護者のTW(チームワーク)とTP(チームプレイ)が重要!

すべてのメンバーと共有すべし。学校経営の基盤。ビジョン、理念、価値観

VISION **理念**

教職員・保護者・地域との信頼関係

次年度教育課程編成に向けた取り組み

令和4年度 重要なお知らせ

Scraper & Builder

Scraper & Builder

知:「確かな学力」を育成するために

1 職員研修の充実 2 研究授業の実践 3 補充指導体制の整備

今後のタブレット端末の有効活用方法について

「確かな学力」育成 実践から学ぶ

補充指導体制の整備

「豊かな人間性」

「健康・体力」

学校、家庭、地域が連携し、「確かな学力」を育む。児童育小中学校プランの概要

家庭との連携

地域との連携

【学校経営グランドデザイン簡易版】

